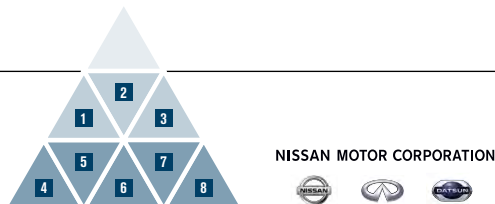


目次・使い方	はじめに	CEOメッセージ	持続可能なモビリティ社会の実現に向けて	ブルーシズンシップ —日産のCSR—	ルノーと日産のアライアンス	CSRデータ集	第三者保証
環境	安全	社会貢献	品質	バリューチェーン	従業員	経済的貢献	コーポレートガバナンス・内部統制

目次



■ サステナビリティ戦略

.....	02	16
.....	03	45
.....	04	55
.....	07	64
.....	14	73
.....	111	80
.....	139	98
.....		103



表紙について

掲載車種：Nissan IDS Concept

使い方

各ページに、ナビゲーションボタンとカテゴリータブを設け、ページ間を容易に移動できるようにしました。

● カテゴリータブ



● ナビゲーションボタン

- ◀◀ 矢印をクリックすると1ページ戻ります
- ▽ 矢印をクリックすると前の表示に移動します
- ▶▶ 矢印をクリックすると1ページ進みます

● リンクボタン

- 該当ページへ移動します
- 該当するウェブサイトへ移動します
- 該当するデータページへ移動します

● 関連ウェブサイトのご紹介

- 「サステナビリティレポート2016」編集方針
日産は、私たちが果たすべき社会的責任をステークホルダーの皆さまにご理解いただくため「サステナビリティレポート」を通じ、日産の取り組みを分かりやすくお伝えしていきたいと考えています。「サステナビリティレポート2016」では、「持続可能なモビリティ社会の実現に向けて」および8つのサステナビリティ戦略での取り組みを中心に、2015年度の活動結果および進捗について報告しています。
- 本レポートの対象範囲
期間：会計年度である2015年度（2015年4月～2016年3月）を基本とし、該当のものについては期間を文中に明記しています。
組織：日産自動車株式会社および海外拠点（欧州日産自動車会社、北米日産会社など）を含む日産グループ
- 参考ガイドライン
GRI「サステナビリティレポートガイドライン」対照表をウェブサイト上で公開
*8つのサステナビリティ戦略の関連指標およびCSRデータ集については、レポート内にもGRIインデックスを記載しています。 ▶▶ [website](#)
- 前回レポートの発行日
サステナビリティレポート2015：2015年6月22日 発行
- 本レポートの報告サイクル
2004年より年1回発行

- 第三者保証について
第三者保証報告書を掲載しています。
詳細はそちらをご覧ください。 ▶▶ [page_139](#)

- 見直しに関する注意事項
このサステナビリティレポートの記載内容には、歴史的事実や、当社の将来にかかわる計画、目標およびそれに基づく事業計画や考え方が含まれていません。実際の業績は、さまざまな要因により、これらの見直しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。日産の事業活動やその展開だけでなく、世界経済の動向や自動車産業を取り巻く情勢の変化、地球環境の変化なども、実際の業績に大きな影響を与え得る要因となります。
発行後に誤記などが確認された場合には、その正誤情報を以下のウェブサイト上で、ご案内いたします。
- 本レポート、またはその内容に関するご質問窓口
〒220-8686 神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号
日産自動車株式会社 CSR部
TEL: 045-523-5523 (代)
FAX: 045-523-5771
メールアドレス：NISSAN_SR@mail.nissan.co.jp
- サステナビリティレポート2016
発行年月日：2016年6月30日

*環境配慮の観点から冊子版は2006年度版をもって廃止し、ウェブサイト上で電子データ(PDFファイル)をダウンロードする公開方法に変更しています。

目次・使い方	はじめに	CEOメッセージ	持続可能なモビリティ社会の実現に向けて	ブルーシチズンシップ —日産のCSR—	ルノーと日産のアライアンス	CSRデータ集	第三者保証
環境	安全	社会貢献	品質	バリューチェーン	従業員	経済的貢献	コーポレートガバナンス・内部統制

はじめに

企業ビジョン

日産：人々の生活を豊かに

企業ミッション

私たち日産は、独自性に溢れ、革新的なクルマやサービスを創造し、その目に見える優れた価値を、すべてのステークホルダーに提供します。それらはルノーとの提携のもとに行っていきます。



「人々の生活を豊かに」という企業ビジョンのもと、日産は製品やサービスの提供を通じた価値の提供はもとより、グローバルなあらゆる事業活動を通じて社会の持続的な発展に貢献することを目指しています。世界をリードする自動車メーカーとして、日産はお客さま、株主、従業員、地域社会などすべてのステークホルダーを大切にしながら、将来にわたって価値ある持続可能なモビリティの提供に努めています。走行中に地球環境へ負荷を与えない電気自動車普及への先駆的な取り組み、新興国への手ごろな価格の車両提供、そして交通事故ゼロ社会の実現に貢献する自動運転技術の開発も、この企業ビジョンに基づいた日産の価値創造活動の一例といえます。こうした日産のCSRの総称が「ブルーシチズンシップ」です。ブルーシチズンシップを通じて社会からの期待にしっかりと応えていく会社を目指します。

日産ではCSRにかかわる考え方や取り組みをより多くの皆さまにご理解いただくため、「サステナビリティレポート」としてまとめ、毎年公表しています。情報を広く社会と共有することで事業活動の透明性を高めると同時に、社外からのフィードバックを通じて改善を図り、今後もさらに持続可能な社会の発展に寄与したいと考えています。



▶ CSR: Corporate Social Responsibility
企業の社会的責任